



北秋田市国民健康保険
合川診療所 所長
さいとう こうたろう
齋藤 浩太郎 先生

年と1988年にピークとなっていた経緯がありますが、近年、空中に浮遊する石綿繊維を大量に吸引した場合、人体健康被害が出るのが判明し、WHOからも石綿に発癌性があるとの勧告がなされています。

【齋藤先生のプロフィール】
昭和44年3月東北大学医学部卒業／同48年3月東北大学医学部大学院卒業／同52年5月米国デューク大学勤務／同58年5月米国テキサス大学勤務／その後、国立療養所道川病院院長、国立療養所八戸病院院長を歴任／平成16年4月より合川町国民健康保険診療所所長（現北秋田市国民健康保険合川診療所）

石綿暴露の健康被害

今回は「石綿」「アスベスト」について重要なことをお話します。
石綿は、耐久性・耐熱性・断熱性・対薬剤性・防音性・電気絶縁性などの物理化学的に優れた特性を有していることから、「魔法の鉱物」とか「奇跡の鉱物」として電気製品や建設資材など多くの用途に使用されてきました。日本でも第二次世界大戦終了まで採石が行われていました。戦後輸入した石綿の使用量が急速に増加し、1974

改定がなされ公布されました。その制度について、平成24年2月と7月の2回、厚生労働省において「石綿による疾病の認定に関する研修」が行われ、秋田県からは2回の研修に私が参加しました。重要ポイントは次の二点です。
①石綿救済法施行日前日（平成18年3月26日）までに亡くなった方について、遺族が労災保険の遺族補償給付を受ける権利が平成28年3月26日まで拡大されたこと、死亡から5年以内に届けなければ労働災害の認定がうけられなかったのが10年に延長されたことです。また、特別遺族給付金（年金と一時金の二つ）の請求期限が平成24年3月27日から平成34年3月27日まで延長となったこと。

②石綿による疾病の認定基準で胸膜肥厚所見について、石綿作業従事期間が10年以上と10年未満となっていたものが、それぞれ1年以上と1年未満と短縮され、びまん性胸膜肥厚が追加となり、また5年以上の石綿作業従事期間があるものについての従事内容については、医学的所見は不要と追加されたことです。

環境省では、建築物の解体によって石綿の排出量が2020年から2041年までの間にピークを迎え、年間10万トン前後の石綿が排出されると予測しています。また東日本大震災の被災地において、これまで2件（仙台、気仙沼）の建築物における石綿除去工事中の石綿飛散事例が報告されています。阪神大震災の際に、ボランティアをさ

れた方に、中皮腫の発症例があることが報道されました。

▼健診の必要性

石綿による健康被害は工場で働いた人だけでなく、その周辺で生活していた人にも及んでいます。また、建築業に携わってこられた方々にも石綿の吸引で、その健康被害が出るまで10年、50年もかかることから、高齢にさしかかった今日、そろそろ健康被害が現れてくるのが考えられます。石綿について今日では、静かな「時限爆弾」と表現されています。「高齢だから健診はいらない」と言われず、年に1回の肺のレントゲンの検査を受けることをお勧めします。

日本では今後40年間で10万人の人が中皮腫で死亡するという予測もなされています。

（附記）世界最古のSFと言われる竹取物語の中で、かぐや姫が5人の求婚者のうち阿部御主人に火に焚いても燃えない「唐にあるといわれる火鼠の皮衣」をもってくるようにとの難題を出されました。阿倍さんは、唐の商人からそれらしきものを大金を出して買って、持参したところ、偽物で、火に入れると燃えてしまったというくだりは、皆さまご承知のことですね。この火鼠の皮衣は石綿であったらどういわれる

医療推進課地域医療班 ☎62-6626

緊急速報メール au と SoftBank も始めました

北秋田市では、平成23年10月よりNTTドコモ携帯電話「エリアメール」サービスを始めたところですが、このたび、au、SoftBank 製携帯電話をお持ちの方に対しても同様のサービスを開始することになりました。

「エリアメール（NTTdocomo）」、「緊急速報メール（au、SoftBank）」は、災害時に市内に滞在する携帯電話をお持ちの方に対し、避難情報などを専用警報音で一斉に通知するものです。このメールは、新たな費用負担や、事前にメールアドレスを登録することなく受信できます。



- 配信範囲 北秋田市内（市外では受信できません）
- 配信情報 緊急性の高い災害情報を予定しています（避難に関する情報など）
- 対応機種／設定方法 au、SoftBank 各社ホームページ等でご確認ください
- 北秋田市の災害メールについて

市では、市民の皆さまへ地震や気象、避難に関する情報をお知らせするため、「エリアメール・緊急速報メール」と「北秋田市防災情報メール」の2つのメール配信を行っています。それぞれの特徴について比較したものが次の表です。

メールの種類	エリアメール（NTTdocomo） 緊急速報メール（au・SoftBank） ※各携帯会社により呼称が異なります	北秋田市防災情報メール （平成24年5月より開始）
登録料	無 料	無 料
通信料	無 料	有 料
メールアドレスの登録	不 要	必 要 ※市ホームページ掲載のQRコードからご登録できます
配信対象者	市内に滞在している方 ※仕事や観光などで市内にいる方も受信することができます	北秋田市防災情報メールにメールアドレスを登録された方 ※市外でも受信できます
混雑、遅延の影響	無 ※回線混雑の影響を受けません	有 ※回線混雑の影響を受けます
届かない可能性	有 ※圏外や通話中の場合は受信できません 問い合わせで取得することもできません	無 ※圏外や通話中の場合でも問い合わせで取得することができます
メール着信音	専用警報音と共に自動的に携帯電話の画面に情報が表示されます	通常設定着信音
主な配信情報	国民保護情報	国民保護情報
	緊急地震速報	緊急地震速報
	—	地震情報（震源・震度情報など）
	—	気象情報（大雨警報など）
	—	土砂災害警戒情報
	避難に関する情報 （避難勧告・避難指示など）	避難に関する情報 （避難勧告・避難指示など）

◎お問い合わせ・・・総務課危機管理班 ☎62-1111